

# 令和5年度 通常総会資料



## 六倉区自治会

日 時 令和6年3月17日(日) 午後1時

会 場 六倉児童館

# 通常総会次第

令和5年度通常総会にあたって

第1号議案 令和5年度活動報告

第2号議案 令和5年度会計報告及び

会計監査報告について

第3号議案 令和6年度活動計画(案)の承認について

第4号議案 令和6年度会計予算(案)の承認について

第5号議案 役員改選について

## 令和 5 年度総会にあたって

六倉区長  
自治会長 山内 潔

令和 5 年度は、コロナ感染症の位置づけが「5 類感染症」に移行されたことにより、自治会、青少年健全育成会、寿会等の活動もコロナ禍前に戻りつつあり、会員のみなさん、各組長、自治会関係団体等のご理解とご協力により活動を行うことができましたこと、感謝申し上げます。

コロナ感染症対策から、対面による総会の開催は控えてきましたが、コロナ感染症の位置づけが 5 類感染症に移行されたことから 5 年度の総会は対面による総会を 4 年ぶりに開催することと致しました。

1 月 1 日午後 4 時 10 分ごろ石川県能登半島で最大震度 7 の揺れを感じる地震が起きました。

この地震による被害は大きく亡くなられた方も多数いらっしゃいます。亡くなられた方にお悔やみ申し上げると共に被災された方にお見舞い申し上げます。

この地震による被害は、対岸の火事ではなく明日は我が身と心新たに、これまで取り組んできました自治会での「防災活動」を更に進めなくてはならないと、令和 6 年度の活動の重点として活動をすすめたいと考えています。

自治会に加入することのメリットが感じられない、高齢化により活動に参加できない等から自治会の退会を希望される方がコロナ禍以降増加傾向にあります。

石川県能登半島地震の被害状況から防災関係の活動を強めるだけでなく、「自治会」の存在、災害時における自治会を中心とする生き延びるための「助け合い」「見守り」が、自治会に加入することの最大のメリットであること、特に高齢化が進む中では、民生児童委員による見守りだけでなく、自治会、寿会による連携の中で「繋がる」ことの大切さを改めて認識し、会員のみなさん、区民のみなさんと共に通の思いをしたいと思います。

令和 6 年度の活動は、自治会の存在目的実現を図ることを目標に、令和 5 年度の活動を踏まえて新たなる取り組みを計画しております。

会員のみなさんには、引き続き自治会活動にご理解ご協力を賜り、参加いただきますようお願い申し上げ総会にあたってのご挨拶と致します。

## 第1号議案 令和5年度六倉区自治会活動報告

令和5年度は、コロナ感染症が5類に移行したことから、自治会活動もコロナ禍前に戻りつつあり、総会で承認いただいた計画の実現に向け、会員及び関係団体のみなさんのご理解とご協力により取組むことができました。

### 1. 重視項目

#### (1) 区民相互の信頼と連帯の強化

コロナ禍で地域におけるコミュニティが壊れ、自治会活動も停滞し、区民のみなさんは、自治会に加入するメリットが薄れ退会者が増加しています。

今年度は、コロナ禍で自粛していた活動が、青少年健全育成会による盆踊り、自治会主催による実行委員会形式による文化展が再開され、多くの区民のみなさんに楽しいひと時を過ごしていただきました。

##### ① 自治会加入率の向上

六倉区はここ数年新規転入者が増えており、加入推進を行っていますが、理解をいただくことができず、4世帯の加入に留まっています。また、退会者も増加傾向にあり区全体の加入者数も減少しています。

世帯数の推移 いざれも2月1日現在 世帯数

R6年	1,933	R5年	1,898	R4年	1,853	R3年	1,814	R2年	1,818
-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

令和6年は令和2年より、115世帯増加しています。※外国人籍の方を含む

##### 自治会加入率

R6年1月1日 現在			R5年1月1日現在			増減	
世帯数	自治会加入数	加入率	世帯数	自治会加入数	加入率	加入数	加入率
1,936	663	34.2	1,898	675	35.6	▲12	▲1.4

##### ② 盆踊り、子供神輿、区民体育祭、区民展、どんど焼き等行事の実施及び町一周駅伝に参加

ア. コロナ禍で自粛していた盆踊り、子供神輿を、青少年健全育成会主催により再開され、多くの区民のみなさんに参加いただきました。これまで盆踊りは、中津幼稚園の園庭をお借りし開催されていましたが、今年度は児童館駐車場で初めて開催しました。

イ. 区民体育祭は年度の計画では開催予定でしたが、秋の同時期に区民展と二つのイベントの開催は難しいことから開催しませんでした。

ウ. 区民展もコロナ禍により開催されていませんでしたが、今年度は助成金団体による実行委員会を設け、自治会全体で開催しました。新たな取組として、区内在住の方による、フラダンス披露・日本舞踊披露・ギターとキーボードによる演奏を行い大変好評でした。

エ. どんど焼きは天候もよく年間計画通り実施することができました。

オ. 町一周駅伝は青少年健全育成会が中心となり、選手の選考、練習を行いA・Bの2

チームが参加しました。結果はAチームが8位の好成績を残しました。

③ 組長活動の充実（「組長活動マニュアル」の作成）

自治会活動において、組長には大きな役割を担っていただいています。会員の高齢化が進む中、役割の改善が求められていましたが着手できませんでした。

④ 青少年健全育成会等区関係団体との連携及び活動支援

コロナ感染症が5類に移行したことにより、助成金団体の活動もコロナ禍前に戻りつつあり、自治会との連携、活動支援が進みました。それぞれの団体の活動が活発に行われたことにより、区内が活気づくと同時に会員同志の関係強化に繋がりました。

⑤ 六倉ポイント制度の充実

自治会によるイベントに参加するとポイントを獲得することができますが、今年度はポイント対象のイベントが昨年より多く開催され、ポイントを獲得する人が多くなりました。

⑥ 区内広報の充実（「六倉区だより」の適時発行等）

広報は自治会活動を会員のみなさんに情報を伝える上で重要なツールであり、充実を図ることを計画しましたが、1回の発行にとどまりました。

⑦ 児童館設備等の整備及び児童館利用の促進

和室、プレイルームの照明をLEDに交換しました。児童館利用促進については、利用ルールを掲示しました。

(2) 防災態勢の充実、「自助力」「近所力」の強化

大規模災害が今後30年内に70%の確率で発生すると言われて既に9年が経過し、いつ発生してもおかしくない状況です。また、1月1日に石川県能登半島で最大震度7の揺れを感じる地震が発生しました。首都直下地震では、愛川町の震度予測は5強から6弱が予測されています。

① 六倉区防災計画（案）の充実

今年度は区長の交代もあり、計画（案）の更なる計画の充実に向けた取組みはできませんでした。

② 自主防災訓練（図上訓練、初期消火訓練等）を通じた「自助力」「近所力」の強化

令和5年は自主防災訓練の年であり、9月10日に六倉児童館で開催し、約80名の会員が参加しました。主な訓練は安否確認、避難者カード記入、炊飯訓練、消火栓・消火器訓練等で、参加者アンケートでは、満足・やや満足の合計が約80%となりました。

③ 防災用資機材、防災備蓄品等の整備及び地区防災倉庫の整備

令和5年度は発電機、担架、リヤカー等の充実を図りました。地区防災倉庫については、具体的な検討の着手には至ってはいませんが、秦野市の某自治会が取り組んでいるミニ防災倉庫を視察しました。今後の検討の参考にします。

④ 普通救命講習会の実施

2月4日(日)に愛川町消防庁舎で開催し、12名の会員がいざという時の「応急手当」を学びました。

⑤ 避難所運営態勢の充実（避難所運営訓練等の実施）

今年の防災訓練は、自主防災訓練の年であり避難所運営訓練は実施していません。

自主防災組織、避難所運営組織の中心的役割を担う自治会役員は 2 年で交替するため、知識・技術が継承されない部分があることから、防災担当副区長、防災指導員、元副区長、民生児童委員代表による「自主防災訓練検討会議」を設け、防災訓練等の検討を行いました。

⑥ 災害時要援護者支援体制の充実（六倉区災害時要援護者台帳の整備）

大規模災害時、要援護者の支援について民生児童委員だけでは対応が不可能であり、自治会としての支援が必要となります。ことから台帳の整備が必要と計画しましたが、着手できませんでした。

⑦ 六倉ウォーキングロードの整備

ウォーキングロードは、町からの助成金（町民アイディア町づくり事業）を受け、当時の「六倉あるこーかい」により整備された道路です。「六倉あるこーかい」が解散したことにより、整備する組織がなく荒れています。区として整備するのは困難であることから、「愛川町健康づくり散策コース」又は観光道路として、整備してほしい旨を町にお願いしていますが、結論は出ていません。

⑧ 消防団第 3 分団第 5 部との連携

防災訓練で、消火栓と消火器の扱いについて指導を受けました。

(3) 安全・安心で快適な生活環境の維持、向上

① 改善要望制度の充実

区民のみなさんから、カーブミラーの設置、道路補修、不法投棄等に対する改善要望が、13 件提出され、町に要請しました。

② 町ファミリアミーティングへの参加

今年度は町長及び町幹部のみなさんをお招きし、10 月 20 日に児童館で「ファミリアミーティング」を対面にて開催し、16 名の会員のみなさんに参加いただきました。書面も含め 30 件の意見要望が出されました。

③ 防犯対策

組長定例会議で町内の刑法犯罪発生状況を報告し、防犯に対する啓発を行いました。

④ 交通安全対策町セーフティドライブコンテストでは、区内において大きな事故が発生しなかったことから努力賞を受賞しました。

⑤ 環境美化活動

5 月 28 日に行われた町クリーンキャンペーンに 522 人が参加されました。

(4) 区関係組織との連携等

自治会の活動は、様々な団体と協力・連携をすることによって自治会の目標実現と豊かな区内の環境づくりに繋がります。今年度は青少年健全育成会、寿会、里山会他との協力連携による活動ができました。

① 区の様々な環境整備には、町行政との連携は必要不可欠であり、町各部局への相談、要請、報告を行いました。

② 六倉区担当民生児童委員との連携

高齢化が進む中で、民生児童委員との協力・連携は重要であり、情報交換を必要に応じて進めてきました。また、防災訓練では、災害時要援護者の安否確認訓練を行いました。

③ 町内ボランティア団体との連携

9月10日に開催した防災訓練に、あいかわ町災害ボランティアネットワーク（ASVN）に協力いただきました。

以上

## 第2号議案 令和5年度会計報告 その1

### 1. 一般会計

#### 【収入の部】

(単位:円 ▲:減)

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
前年度繰越金	777,370	769,122	▲ 8,248	前年度末仮払の残金戻入等の加算
当年度収入	区費	2,553,900	2,382,477	▲ 171,423
	町交付金	1,487,200	1,510,240	△ 23,040 行政区協力金(平等割分、世帯割)···100,000円+407,400円 地域づくり活動費(平等割分、世帯割)270,000円+269,920円 自主防災事業補助金351,920円 福祉活動助成費···101,000円 モデル地区健康づくり事業交付金···10,000円
	協力金	50,000	0	▲ 50,000 三凌商事50,000円は総会後集計
	雑収入	40,000	48,861	△ 8,861 ごみゼロクリーンキャンペーン事業謝金15,000円 預金利息···7円+12円 愛甲商工会資料配布お礼···10,025円
	小計	4,131,100	3,941,578	▲ 189,522
① 当年度収入合計	4,908,470	4,710,700	▲ 197,770	

#### 【支出の部】

(単位:円 ▲:減)

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
運営費	総務費	150,000	264,390	△ 114,390 通常総会開催経費、年度末までの仮払い経費
	事務費	150,000	299,324	△ 149,324 事務諸経費、消耗品費用、事務機器保守費等
	会議費	200,000	133,111	▲ 66,889 定例会、役員会、役員懇親会、役員選考委員会
	区長活動費	100,000	96,601	▲ 3,399 町、学校等諸行事への区長出席時の会費、お祝い等
	慶弔費	60,000	40,000	▲ 20,000 区民弔慰金
	児童館運営費	100,000	100,000	0 六倉児童館運営委員会への拠出
	雑費	370,000	248,000	▲ 122,000 通信費、車両費、自治会会員証等経費
	小計	1,130,000	1,181,426	△ 51,426
事業費	環境整備費	50,000	4,285	▲ 45,715 クリーンキャンペーン等環境整備に係る諸経費
	ふれあい活動費	50,000	109,918	△ 59,918 区民展に係る諸経費
	区民体育祭費	400,000	0	▲ 400,000 令和5年度は開催せず
	組長研修費	250,000	141,000	▲ 109,000 組長研修会等に係る諸経費
	自主防災費	850,000	442,355	▲ 407,645 防災に関する訓練及び防災資器材等に係る購入経費
	防犯対策費	20,000	1,200	▲ 18,800 防犯対策に係る諸経費
	駅伝奨励費	100,000	94,653	▲ 5,347 駅伝選手の支援に係る諸経費
	町民体育祭費	0	0	0 令和5年度は開催なし
積立金	雑費	70,000	42,282	▲ 27,718 盆踊り大会用品及び食材等購入に係る諸経費
	小計	1,790,000	835,693	▲ 954,307
	児童館補修特別会計	100,000	100,000	0 児童館維持管理資金の積立
	防災特別会計	500,000	500,000	0 災害等緊急時資金の積立
補助費	小計	600,000	600,000	0
	青少年健全育成会	200,000	200,000	0 六倉区青少年健全育成会活動への拠出
	消防団	150,000	150,000	0 愛川町消防団第三分団第五部活動への拠出
	東六倉寿会	100,000	100,000	0 東六倉寿会活動への拠出
	交通安全	10,000	10,000	0 交通指導隊活動への拠出
	六倉里山会	70,000	70,000	0 六倉里山会活動への拠出
	健康推進	10,000	10,000	0 健康推進委員活動への拠出
	防災指導	10,000	10,000	0 防災指導員活動への拠出
	モデル地区事業交付金	10,000	10,000	0 愛川町モデル地区健康づくり事業への拠出
	小計	560,000	560,000	0
	予備費	100,000	0	▲ 100,000 六倉区自治会の活動予備費
	② 当年度支出合計	4,180,000	3,177,119	▲ 902,881
	①-②=③次年度繰越金	728,470	1,533,581	805,111
	②+③=④合計	4,908,470	4,710,700	▲ 197,770

## 第2号議案 令和5年度会計報告 その2

### 2. 児童館補修特別会計

(児童館維持管理の準備資金)

#### 【収入の部】

(単位:円)

前年度繰越金	2,196,411
六倉児童館整備委託料	530,000
預金利息	16
令和5年度積立金	100,000
収入合計	2,826,427

#### 【支出の部】

児童館電気工事(柏木電気)	347,600
児童館電気工事(千葉電気)	323,400
役員室クロス修繕工事	58,300
振込手数料	770
支出合計	730,070

#### 【次年度繰越金】

収入合計 - 支出合計	2,096,357
-------------	-----------

### 3. 防災特別会計

(災害等緊急時必要な準備資金)

#### 【収入の部】

(単位:円)

前年度繰越金	4,175,216
預金利息	25
令和5年度積立金	500,000
収入合計	4,675,241

#### 【支出の部】

河本総合防災(防災用品購入)	356,400
支出合計	356,400

#### 【次年度繰越金】

収入合計 - 支出合計	4,318,841
-------------	-----------

### 4. クオカード特別会計

(ポイントカードの景品500円金券)

#### 【收支繰越】

(単位:枚)

前年度繰越	110
購入枚数	100
支出枚数	78
次年度繰越	132

## 令和5年度 各種募金の実績について

各種募金等に対する区民皆様からのご厚意に心から感謝申し上げます。

募金内容	件数	金額	実施時期
日赤社費	280	137,500円	令和5年7月
町社会福祉協議会費	277	136,000円	令和5年7月
赤い羽根募金	326	98,750円	令和5年11月
年末たすけあい募金	328	100,250円	令和5年11月

# 令和5年度 会計監査報告書

(六倉区自治会)

令和5年度における六倉区自治会の収入支出状況及び関係諸帳簿について監査したところ、その経理状況は六倉自治会規約等に基づき、適切かつ正確に処理されていることを確認したことを報告します。

令和6年3月3日

会計監査 (自署) 長谷川 徳章

(自署) 成田 秀雄

## 第3号議案 令和6年度六倉区自治会活動計画（案）

令和6年度の活動にあたっては、令和5年度の成果を踏まえ、重点項目の実現を目指して各事業を実施してまいります。実施にあたっては、助成金団体との協力・連携を強める中で、会員のみなさんが「住んでよかった」「住みたくなる」六倉区を目指します。

### 1. 基本方針

各種行事の活動を通じて区民相互の信頼と連帯を醸成するとともに防災態勢の整備や生活環境の整備を推進して、災害に強く、住みやすい、活力ある六倉区を目指す。

### 2. 重点項目

- (1) 区民相互の信頼と連帯の強化
- (2) 防災態勢の充実「自助力」「隣所力」の強化
- (3) 安全・安心で快適な生活環境の整備

### 3. 実施事業計画

- (1) 区民相互の信頼と連帯の強化
  - ① 自治会加入率の向上
    - ・新規転入者の訪問
    - ・年2回未加入者対策として、加入のお願いチラシを全戸配布する
  - ② 新規協力会社獲得
    - ・六倉区内で事業を行っている事業者を訪問し、自治会活動への理解と支援をお願いする。
  - ③ 助成金団体との連携強化
    - ・自治会だけでは自治会の目標の実現は難しく、助成金団体との協力・連携が重要です。そのためにも、日頃から情報の共有化を図り信頼関係を強めます。
      - ア. 青少年健全育成会との連携
        - 盆踊り、子供神輿、町一周駆伝
      - イ. 実行委員会形式による開催
        - 秋祭りの開催
  - ④ 助成金団体との連携
    - ・「住んでよかった」「活気のある」六倉のためには、自治会だけではなく、助成金団体との連携が必要であり、更に強化します。
      - ア. 六倉区担当民生児童委員との連携、災害時要援護者支援台帳の整備
      - イ. 寿会との連携、寿会の活動への協力
  - ⑤ 広報委員会の設置と広報
    - ・自治会活動の活動を多くの会員・区民のみなさんに知らせることによって、自治会について理解を深めてもらう。
      - ア. 育成会と自治会役員を中心に広報委員会を設置
      - イ. 自治会、青少年健全育成会、寿会、里山会他の活動を、SNSを活用し配信
      - ウ. 六倉だよりの発行

## (2) 防災態勢の充実「自助力」「隣所力」の強化

過去の大規模災害（地震）を教訓に、資機材の補充、体制の強化を進める

- ① 六倉区防災計画（案）の充実
- ② 自主防災訓練検討会議の開催とメンバーの増員
- ③ 定期的資機材の操作点検
- ④ 役員による通信機器の定期的操作訓練
- ⑤ 避難所運営訓練の開催
- ⑥ 普通救命救急講習会の開催

## (3) 安全・安心で快適な生活環境の整備

六倉区での生活を安全、安心、快適にするためには、区民が一致協力して、防犯対策、交通安全対策、環境美化活動を取組みます。

- ① 町「ふれあいファミリアミーティング」の開催
- ② 交通安全対策の強化
- ③ 環境美化活動の推進

以上

第4号議案 令和6年度一般会計予算(案)

【収入の部】

(単位:円 ▲:減)

項目	R5年度 決算額	R6年度 予算額	前年度決算額 比較増減	備考
前年度繰越金	769,122	1,533,581	764,459	
当年度 収入	区費	2,382,477	2,379,600	▲ 2,877 一般574戸、レオパレス62戸、ブルーポックス7戸、大東建託18戸
	町交付金	1,510,240	1,457,320	▲ 52,920 行政協力金(加入世帯割分)+(平等分)・507,400円 地域づくり活動費(加入世帯割分)+(平等分)・539,920円 福祉活動助成金・100,000円 自主防災整備費・300,000円 モデル地区健康づくり事業交付金・10,000円
	協力金	0	50,000	50,000 三凌商事50,000円
	雑収入	48,861	40,000	▲ 8,861 区民展ご祝儀、どんど焼きご祝儀、預金利息、ゴミクリーンキャンペーン謝礼金等
	小計	3,941,578	3,926,920	▲ 14,658
	① 当年度収入合計	4,710,700	5,460,501	749,801

【支出の部】

(単位:円 ▲:減)

項目	R5年度 決算額	R6年度 予算額	前年度決算額 比較増減	備考
運営費	総務費	264,390	350,000	85,610 通常総会開催経費、新規加入促進費
	事務費	299,324	150,000	▲ 149,324 事務諸経費、消耗品費用、事務機器保守費等
	会議費	133,111	200,000	66,889 定例会、役員会、役員懇親会、役員選考委員会
	区長活動費	96,601	100,000	3,399 町、学校等諸行事への区長出席時の会費、お祝い等
	慶弔費	40,000	60,000	20,000 区民弔慰金
	児童館運営費	100,000	100,000	0 六倉児童館運営委員会への拠出
事業費	雑費	248,000	320,000	72,000 通信費、車両費、管理室整備等
	小計	1,181,426	1,280,000	98,574
	環境整備費	4,285	50,000	45,715 クリーンキャンペーン等環境整備に係る諸経費
	ふれあい活動費	109,918	300,000	190,082 区民展(秋祭り)に係る諸経費
	区民体育祭費	0	0	0 区民体育祭予定なし
	組長研修費	141,000	150,000	9,000 組長研修会に係る諸経費
積立金	自主防災費	442,355	700,000	257,645 防災に関する訓練及び防災資器材等に係る購入費
	防犯対策費	1,200	20,000	18,800 防犯対策に係る活動諸経費
	駅伝奨励費	94,653	100,000	5,347 駅伝選手の支援に係る諸経費
	町民体育祭費	0	0	0 H31年度以降開催なし
	雑費	42,282	70,000	27,718 盆踊り大会用品及び食材等購入に係る諸経費
	小計	835,693	1,390,000	554,307
補助費	児童館補修特別会計	100,000	700,000	600,000 児童館維持管理資金の積立、プレールームエアコン設置
	防災特別会計	500,000	600,000	100,000 災害等緊急時資金の積立、倉庫棚設置、薪備蓄棚
	小計	600,000	1,300,000	700,000
予備費	青少年健全育成会	200,000	400,000	200,000 六倉区青少年健全育成会活動への拠出
	消防団	150,000	150,000	0 愛川町消防団第三分団第五部活動への拠出
	東六倉寿会	100,000	100,000	0 東六倉寿会活動への拠出
	交通安全	10,000	10,000	0 交通指導隊活動への拠出
	六倉里山会	70,000	70,000	0 六倉里山会活動への拠出
	健康推進	10,000	5,000	▲ 5,000 健康推進委員活動への拠出
	防災指導	10,000	10,000	0 防災指導員活動への拠出
	交通安全母の会	0	20,000	20,000 交通安全母の会への拠出
	モデル地区事業交付金	10,000	10,000	0 愛川町モデル地区健康づくり事業への拠出
	小計	560,000	775,000	215,000
予備費				
② 当年度支出合計				
①-②=③次年度繰越金				
②+③=④合計				

## ◆ 令和6年度 六倉区自治会役員

役職	氏名	担当地域	担当職務
区長	山内潔		全般
副区長(2年目)	大巻依子	第1班	主担当：児童館 副担当：広報・環境
副区長(2年目)	西海大介	第2班	主担当：企画 副担当：防災・防犯・安全
副区長(2年目)	浦本松信	第5班	主担当：書記 副担当：会計
副区長(新)	齊藤美代子	第3班	主担当：広報・環境 副担当：児童館
副区長(新)	高橋孝子	第4班	主担当：会計 副担当：書記
副区長(新)	間部賢一	第6班	主担当：防災・防犯・安全 副担当：企画
会計監査(3年目)	長谷川徳章	元副区長	
会計監査(2年目)	成田秀雄	元副区長	
顧問	市川菊代	前区長	

## ◆ 退任役員

役職	氏名	担当
副区長 (R4年度・R5年度)	大仲利依子	第3班・広報、環境
副区長 (R4年度・R5年度)	薄信子	第4班・児童館
副区長 (R4年度・R5年度)	久保田宏	第6班・書記

Memo